

台風21号からの復旧及び 国土強靱化に資する予算確保に関する要望



国道169号(吉野町櫛井地内)

平成29年11月
奈良県

災害復旧事業及び国土強靱化に資する予算確保

要 望

平成29年10月の台風21号により、本県では甚大な被害を受け、県民生活に大きな影響を及ぼしています。

このたびの災害では、県南部及び東部の山間地域に限らず、災害の少ないとされる大和平野部においても多くの被災を受け、被害の影響は県民全般にわたっています。

特に、紀伊半島三県の基軸道路である紀伊半島アンカールート（国道168号、169号）においても被災を受け、とりわけ国道169号においては、被災1カ月を経た現在も通行止めが続いており、広域迂回の長期化による地場産業や観光産業に多大な影響も懸念されます。

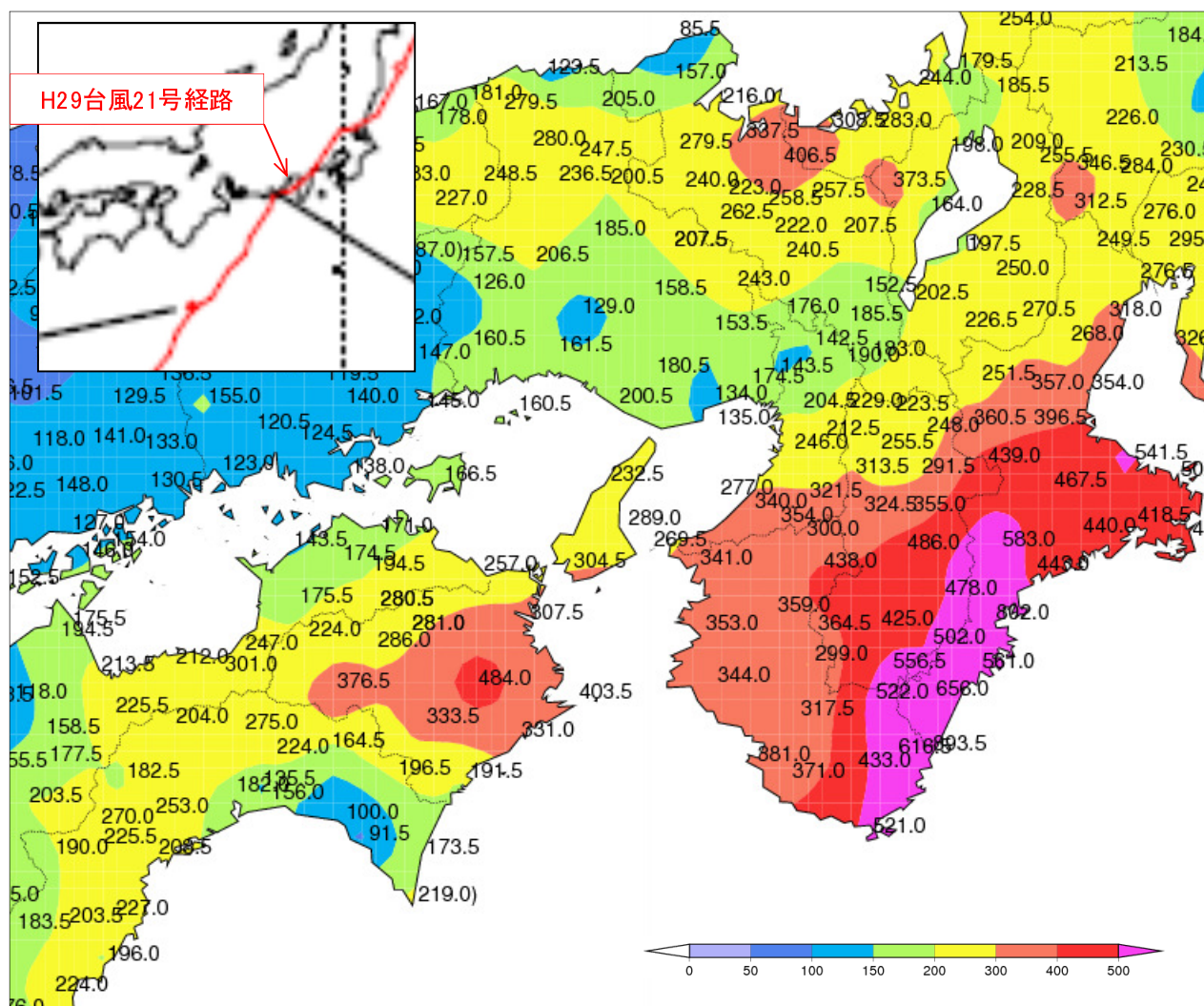
県民生活への影響を最小限にとどめるためには、迅速かつ着実な災害復旧事業の推進が必要と考えています。

このことから、下記の事項について強くお願いします。

記

1. 公共土木施設等災害復旧事業に係る予算確保に特段の配慮をお願いします。
2. 平成29年度補正予算の編成にあたっては、国土強靱化と防災・減災を加速して実施するためにも十分な予算の確保をお願いします。

台風21号にかかる降雨の概要



アメダス期間降水量(10月20日12時～23日12時)

出典: 奈良地方気象台

○ 奈良県では、台風21号の接近により、

20日12時から23日12時までの総降水量が

十津川村玉置山で、556.5mmを観測

○ 西吉野観測所(五條市)において、

降り始め(10/14)から台風21号(10/22)までの降雨459mmは、

平成23年9月の**紀伊半島大水害時(388mm)の1.2倍**を記録

1. 公共土木施設等災害復旧事業費の確保

県土木施設の被害状況（災害復旧事業分）

3 2 3 箇所 被害額：約 8 8 億円

〔 内 訳 〕

・ 道路 8 2 箇所（約 3 3 億円）

斜面・擁壁崩壊	3 7 箇所（約 1 7 億円）
路肩決壊、陥没	4 5 箇所（約 1 6 億円）

・ 河川 2 4 0 箇所（約 5 4 億円）

護岸損傷	2 1 7 箇所（約 5 0 億円）
河床洗堀	5 箇所（約 1 億円）
堆積土砂	6 箇所（約 1 億円）
その他	1 2 箇所（約 2 億円）

※浸水被害 床上浸水 1 1 9 棟
 床下浸水 3 8 7 棟

・ 公園 1 箇所（約 1 億円）

（参考）

市町村を含む県全体の被害規模 6 0 5 箇所（1 2 7 億円）
うち、市町村の土木施設の被害規模 2 8 2 箇所（3 9 億円）

主な道路被災箇所概要

○ 国道168号(五條市生子町地内)^{おぶす}



(被災状況)

崩壊土砂 約20,000m³

被害状況: 全壊1棟、土砂流入5棟

土砂撤去等の応急復旧を実施

11月2日に通行止め解除

○ 国道169号(吉野町檜井地内)^{ならい}



(被害状況)

崩壊土砂 約12,000m³

被害状況: 全壊1棟(寺)、損傷1棟

土砂撤去等の応急復旧実施中

12月中旬に通行止め解除予定

○ 国道309号(下市町広橋地内)^{ひろはし}



(被害状況)

土石流 約15,000m³

被害状況: 全壊1棟(小屋)、損傷1棟

交通は迂回路を利用

主な河川被災箇所概要

○曾我川 かしはら かわにしちよう かずちよう 檀原市川西町～一町



(被災状況)

曾我川の水位が氾濫危険水位
を超え、護岸が崩落

○紀の川 はつたちよう 五條市八田町



(被災状況)

紀の川の水位が氾濫危険水位
を超え、護岸が崩落

○三代川 いかるがちよう めやす 生駒郡斑鳩町目安



(被災状況)

大和川の水位が氾濫危険水位を
超え、三代川の流域で内水浸水
発生

2. 平成29年度国補正予算の確保

平成29年度国補正予算をお願いする額

- ・ 道路事業関係 約40億円
- ・ 河川事業関係 約10億円

【具体的な措置】

平成29年度国補正予算の編成にあたっては、

- ・ 道路ネットワークの遮断を防ぎ、集落が孤立するリスクを防止、軽減するために、紀伊半島アンカールートを構成する五條新宮道路の整備の推進に必要な予算の確保をお願いしたい
- ・ 緊急輸送道路上にある道路法面の防災対策、橋梁の耐震化を着実に推進に必要な予算の確保をお願いしたい
- ・ 浸水被害の軽減及び拡大を防止するために、直轄遊水地整備をはじめ必要な予算の確保をお願いしたい
- ・ 特に、台風21号の浸水被害の軽減に資する事業の前倒しに係る予算の確保をお願いしたい